

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有は出来ているが、ひとりひとり暗唱できるほどではない	ひとりひとりが理念を暗唱出来る様にする。	朝の申し送り時に理念の唱和を行い、理念を念頭において日々のサービスを行う。	1ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針がまとまっていない	ターミナルケアに向けたホームの方針をスタッフで共有し、入居者、ご家族に提示する。	ターミナルケアに向けた話し合いを行いホームの方針を決める。入居者・ご家族に説明し、理解していただく。	3ヶ月
3	24	サービス利用終了後、関係が断ち切れになっている。	サービス終了後も、これまでの関係性を大切にしながら、経過をフォローする。	退所された入居者の方やご家族に定期的に連絡をとったり、退所時にその後の相談などしやすいようにフォローを行う。	6ヶ月
4	15	職員を育てる取り組み	スタッフの知識。技術の向上	全スタッフが知識・技術の向上をはかれるように内外の研修を受ける機会をつくるようにする。	12ヶ月